

卒業時実態調査結果

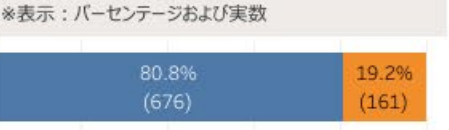
2025年度 学部4年生対象

ファイル作成日：2026/06/01 学長室グループIR

2025年度 卒業時・修了時実態調査 回収率・回収数

◆調査実施期間：2026年1月16日～3月22日 ◆実施方法：大学Googleフォーム ◆対象者：3月末時点卒業・修了確定者（ポピュラーカルチャー学部、人文学部除く）

回収率（全学部）

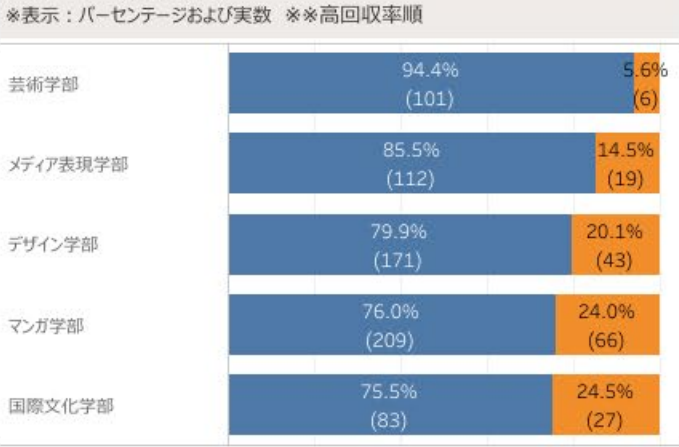


80.8%
前年度72.3%から8.5ポイント向上、
回収率が初めて8割を達成。

【学長改善指示85%達成学部】
芸術学部、メディア表現学部

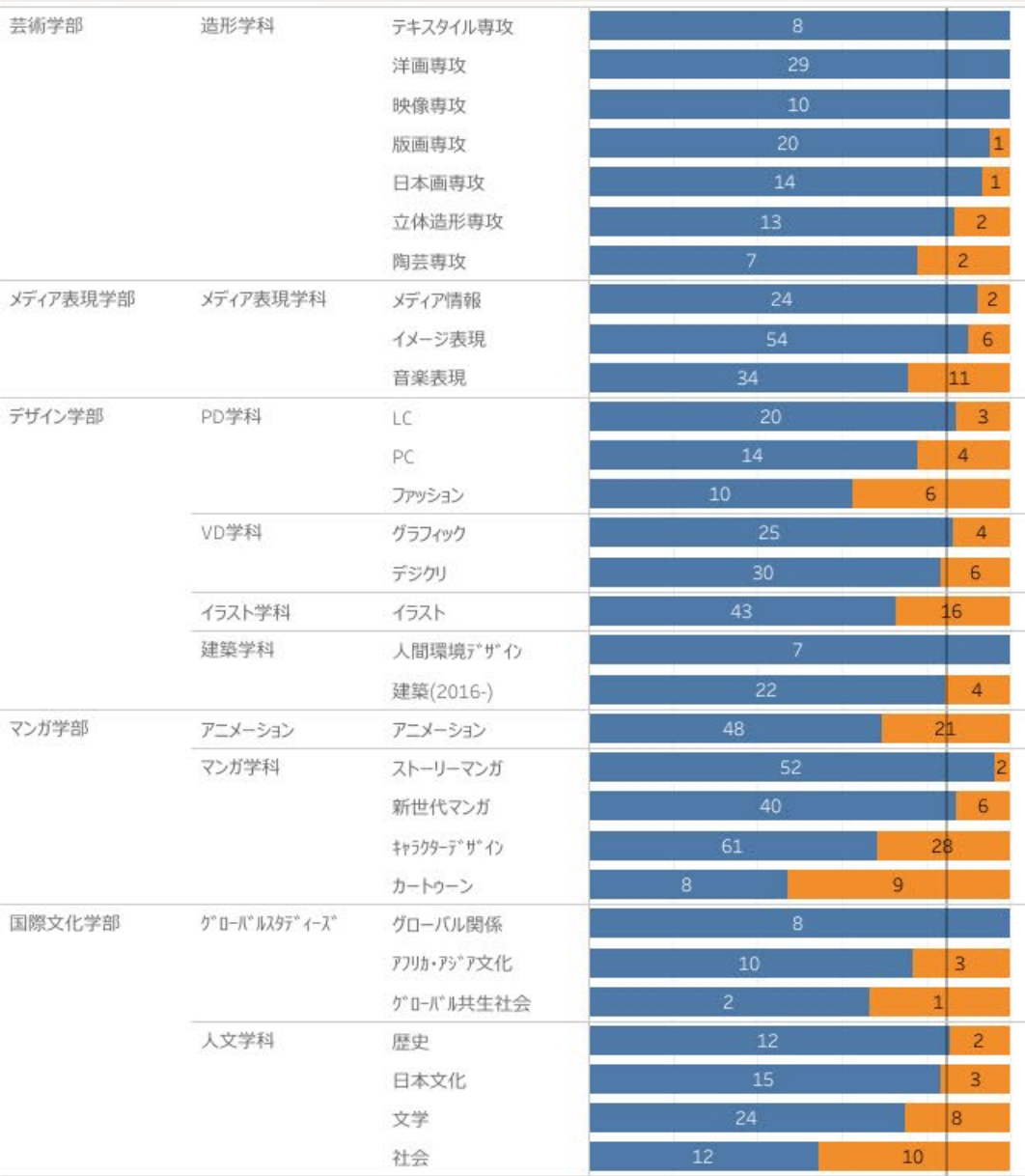
【学長改善指示85%達成コース専攻】
芸術学部：テキスタイル、洋画、版画、日本画、立体造形
メディア表現学部：メディア情報、イメージ表現
デザイン学部：ライフクリエイション、グラフィック、建築、人間環境デザイン
マンガ学部：ストーリーマンガ、新世代マンガ
国際文化学部：グローバル関係、歴史

回収率（学部別）



回収率（学科・コース専攻別）

※表示数：実数 ※※学科内高回収率順 ※※リファレンスライン：85%



■ 未回答
■ 回答済

学年
 1
 2
 3
 4

卒業時成長実感・大学納得度・イメージ変化

※リファレンスライン：Q-3～6 ポジティブ回答の全学回答者割合平均値。実線：2025年度結果、点線：2024年度結果（比較可能なもののみ）。Q-7ポジティブ、ネガティブ双方の回答者割合平均値。

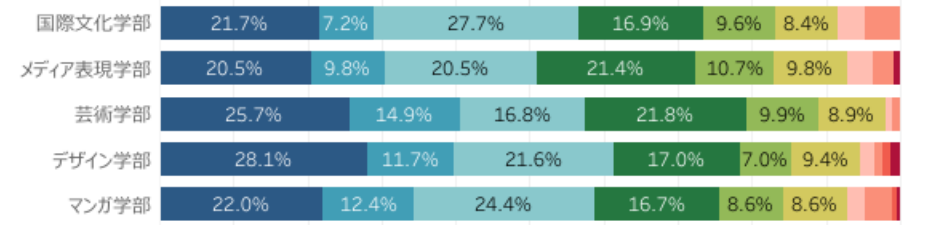
25年度から調査方法を変更した全体成長実感は、選択肢1（低）～10（高）のうち1-3を低度成長実感者層、4-7を中度成長実感者層、8-10を高度成長実感者層として区分すると、低度3.6%、中度38.8%、高度57.6%という結果となった。各DPの成長実感は平均91.7%と高いが、全ての項目で前年度よりも3～5ポイント低下したこと、「他者理解と協働」が87.1%と9割を切るなど課題が見られる。DP1に対するカリキュラムの効果に対するポジティブ回答率は92.9%（前年から1.1ポイント↑）、建学理念の実践意欲のポジティブ回答率は92.7%（前年から1.4ポイント↑）、入学納得度は94.7%（前年から0.8ポイント↓）であり、高い水準を保っている。所属学部学科に対する学生の総合的な推奨意向については、全学では選択肢1-6（批判者）38%、7-8（中立者）38.2%、9-10（推奨者）24%となっており、推奨者割合が最も少ない。芸術学部の推奨者割合が31.7%と最も高い。

【Q-1-1】全体成長実感

（あなたが通う大学で何らかの成長をした実感がありますか。1点「まったく実感しない」～10点「強く実感する」）

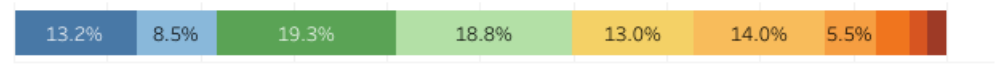


【Q-1-2】全体成長実感（学部別）

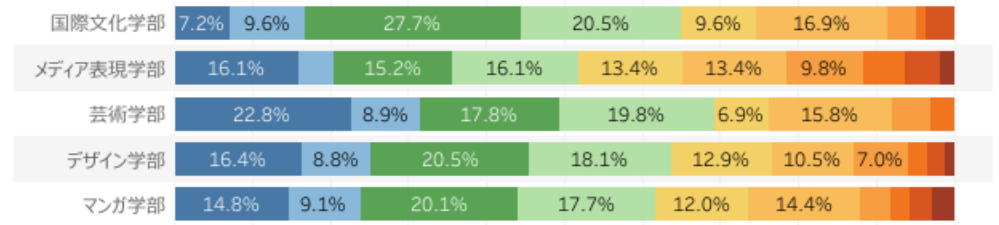


【Q-2-1】所属学部学科推奨度

（あなたの知人や後輩などに所属する学部・学科への入学を勧めたいと思いますか。1点「まったく勧めたくない」～10点「とても勧めたい」）

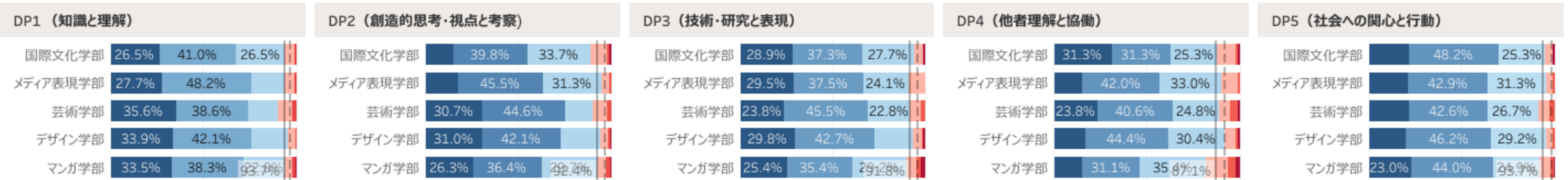


【Q-2-2】所属学部学科推奨度（学部別）



【Q-3】各DP成長実感

※リファレンスライン：「大変身についている」「身についている」「やや身についている」の全学回答者割合。実線：2025年度 点線：2024年度
 （京都精華大学で育成するとされている5つの要素（能力）について、入学時と比較してどれくらい身についた実感がありますか。）



【Q-4】カリキュラム効果

（所属学部のカリキュラム（共通・専門）、教育方法はDPを身に付けるうえで効果的だったと思いませんか。）

【Q-5】建学理念実践意欲

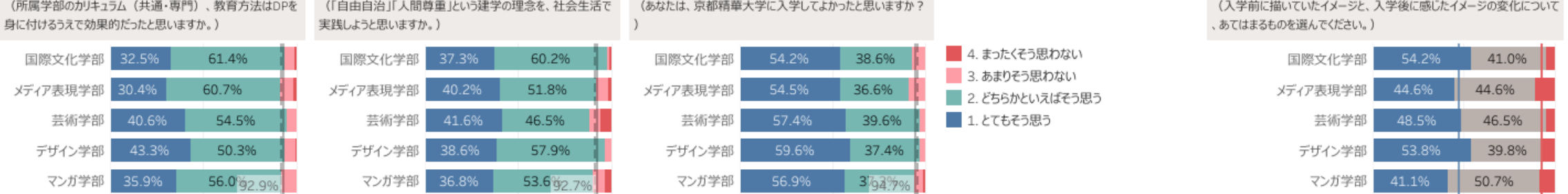
（「自由自治」「人間尊重」という建学の理念を、社会生活で実践しようと思いませんか。）

【Q-6】入学納得度

（あなたは、京都精華大学に入学してよかったと思いませんか？）

【Q-7】大学イメージ変化

（入学前に描いていたイメージと、入学後に感じたイメージの変化について、あてはまるものを選んでください。）



- 1. とても満足している
- 2. どちらかといえば満足している
- 3. あまり満足していない
- 4. まったく満足していない
- 5. 分からない・該当しない

卒業時満足度（教育・学生生活）

※リファレンスライン：ポジティブ回答の全学回答者割合平均値。実線：2025年度結果、点線：2024年度結果（比較可能なもののみ）

※国内学生と留学生とで差が著しい項目のみ、別途留学生区分別のデータあり。

語学教育・語学力向上支援の満足度が全学で63.1%で昨年から10ポイント向上したが、各項目の中では低い状況が継続しており、特にメディア表現、デザイン、マンガ学部の国内学生の不満率が3割以上と学部間で高い。

留学・国際交流支援の満足度は昨年から18ポイント改善したが、不満層が21%いる。

進路就職支援の満足率が66.5%（前年から4.6ポイント↓）と低く、国際文化、メディア表現学部の国内学生の不満率が高い。

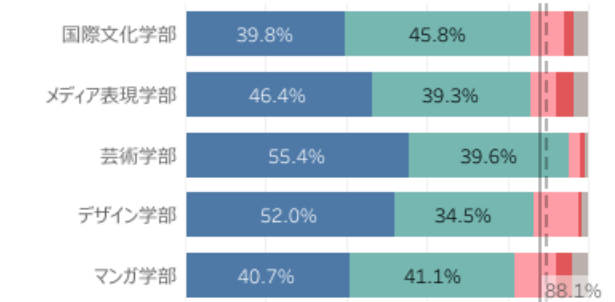
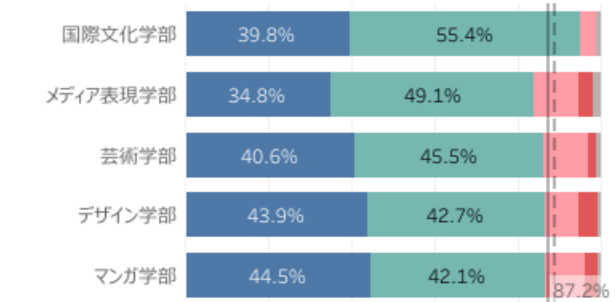
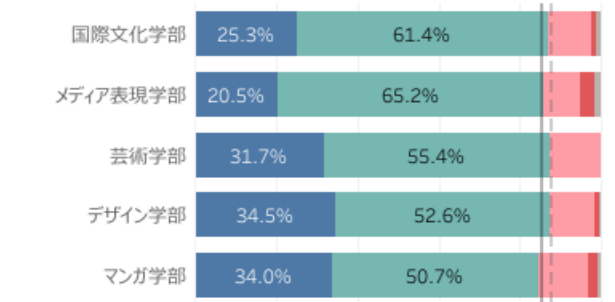
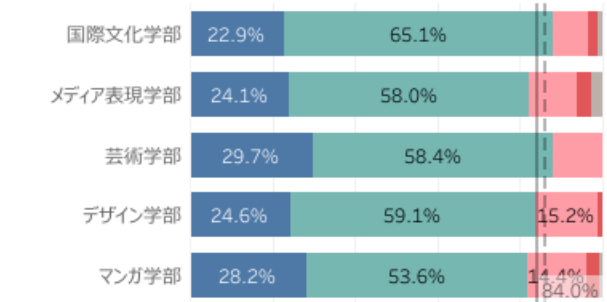
【Q-12】満足度（教育・学生生活）（大学教育や学生生活全体に対する満足度をお聞きます。次の各項目について、あなたの気持ちにあてはまるものを選んでください。）

1. カリキュラム

2. 授業内容

3. 教員

4. 友人との人間関係

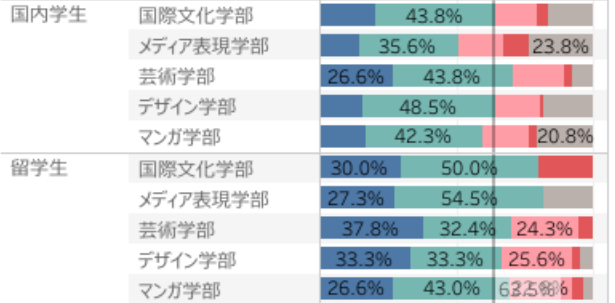
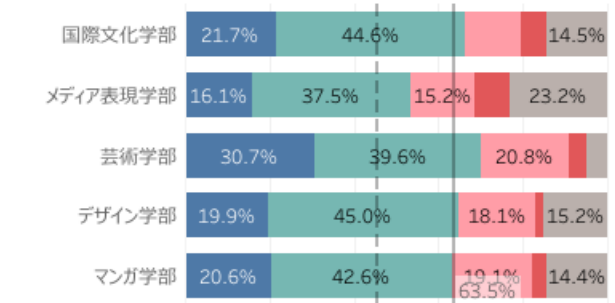
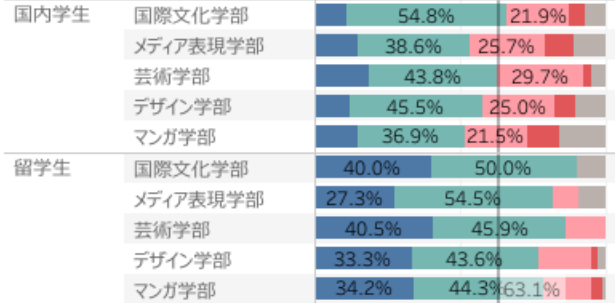
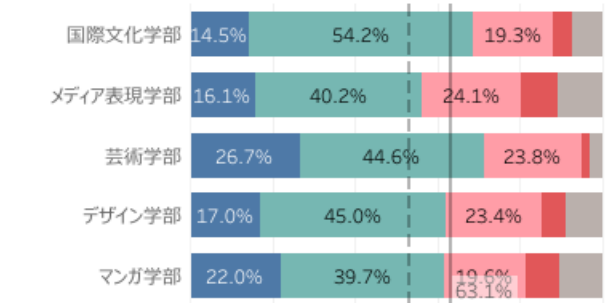


5-1. 語学教育・語学力向上支援

5-2. 語学教育・語学力向上支援（国内学生/留学生）

6. 留学・交際交流支援

6-2. 留学・交際交流支援

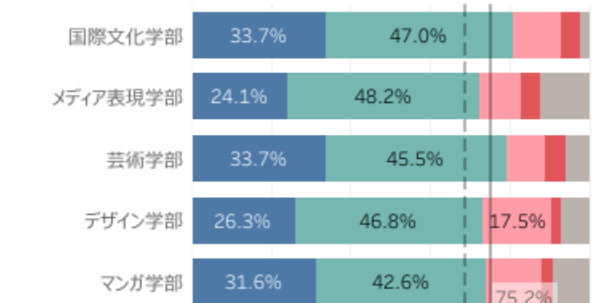
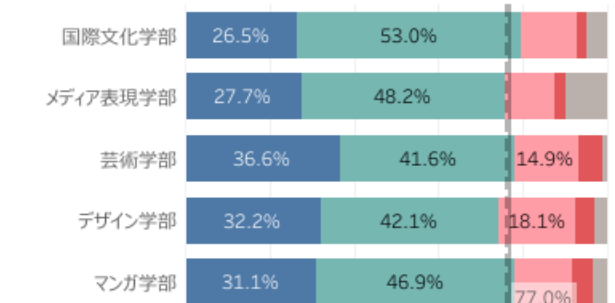
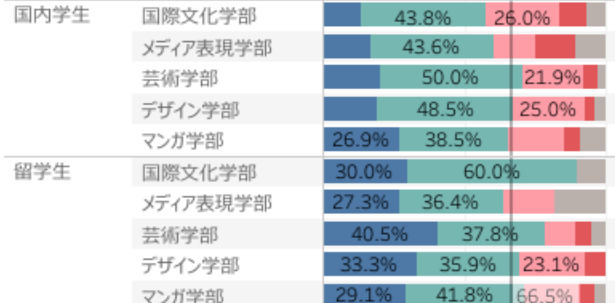
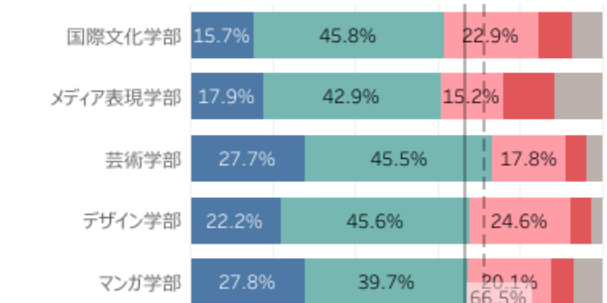


7-1. 進路・就職支援

7-2. 進路・就職支援（国内学生/留学生）

8. 職員窓口対応

9. ダイバーシティを尊重する環境・意識



卒業時学修行動・進路就職

4年生が大学生活で力を入れたことの傾向は例年と同じく、1位は専門分野の勉強、2位は卒業研究・論文・制作、3位はぼろつきがあるが人との交流、アルバイト。自習時間は制作系学部は半数以上が7-10時間以上となっている。

全体の6割の学生はインターンシップに参加したことがなく、メディア表現学部のインターンシップ参加率が高い。

4年生の1-3月時点の進路未決定（未定、就職活動中または進学準備中）率は、国内学生が23.6%、留学生は31.3%。

【Q-11】大学生活の中で力を入れたこと 1位 (表記：実数)

	国際文化学..	メディア表現..	芸術学部	デザイン学部	マンガ学部
1. 専門分野の勉強（採用試験対策のための勉強を除く）	14	40	61	86	125
2. 教養を身につけるための勉強	7	6	6	5	12
3. 卒業研究・卒業論文・卒業制作	22	35	9	40	35
4. 語学に関する勉強	3	1	2	1	2
5. 留学または留学のための準備	7	1	2	8	2
6. 資格取得・スキル習得のための勉強	7	1	3	3	5
7. 公務員・教員等の採用試験対策のための勉強			3		2
8. 就職活動に向けた準備（業種・企業研究、人脈づくりなど）		3		3	2
9. クラブ活動（部活動）、サークル活動	4	2	3	2	1
10. 友人や先輩・後輩など、人との交流	9	7	7	14	10
11. 社会活動（ボランティア、NPOなど）			1	2	
12. アルバイト	7	13	2	4	5
13. その他	2	1		2	4
14. 特になし	1	2	2	1	4

力を入れたこと 2位

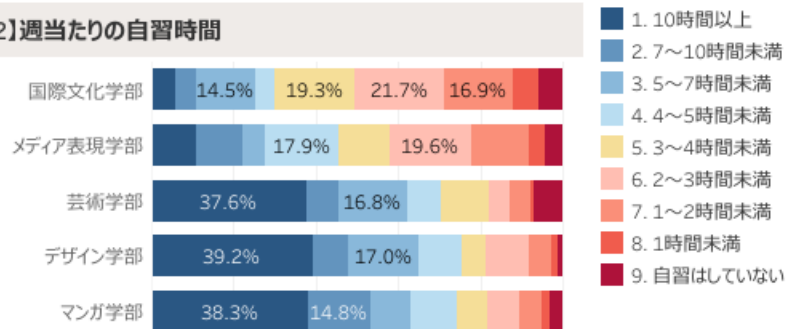
	国際文化学..	メディア表現..	芸術学部	デザイン学部	マンガ学部
1. 専門分野の勉強（採用試験対策のための勉強を除く）	16	14	14	37	37
2. 教養を身につけるための勉強	14	12	12	17	25
3. 卒業研究・卒業論文・卒業制作	15	34	23	41	36
4. 語学に関する勉強	4	5	5	3	9
5. 留学または留学のための準備	6		2	4	10
6. 資格取得・スキル習得のための勉強	3	5	6	8	13
7. 公務員・教員等の採用試験対策のための勉強			3	2	3
8. 就職活動に向けた準備（業種・企業研究、人脈づくりなど）	6	5	7	14	19
9. クラブ活動（部活動）、サークル活動	1	5	2	4	4
10. 友人や先輩・後輩など、人との交流	5	14	15	25	23
11. 社会活動（ボランティア、NPOなど）	1			1	
12. アルバイト	8	10	4	13	18
13. その他	1	3	6	1	5
14. 特になし	3	5	2	1	7

力を入れたこと 3位

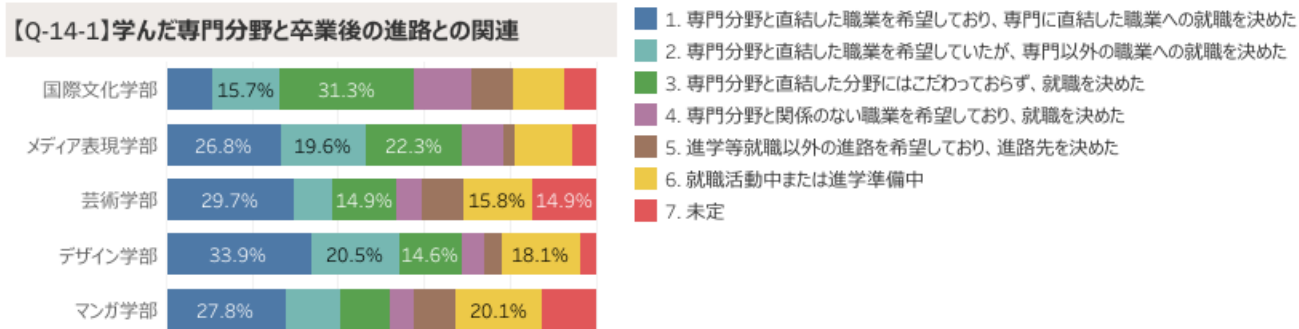
	国際文化学..	メディア表現..	芸術学部	デザイン学部	マンガ学部
1. 専門分野の勉強（採用試験対策のための勉強を除く）	8	11	14	17	19
2. 教養を身につけるための勉強	6	7	7	29	23
3. 卒業研究・卒業論文・卒業制作	13	12	14	23	33
4. 語学に関する勉強	5	3	5	6	8
5. 留学または留学のための準備	3	1	7	1	6
6. 資格取得・スキル習得のための勉強	2	5	7	9	10
7. 公務員・教員等の採用試験対策のための勉強		1	1	2	1
8. 就職活動に向けた準備（業種・企業研究、人脈づくりなど）	5	13	9	14	16
9. クラブ活動（部活動）、サークル活動	4	4		4	3
10. 友人や先輩・後輩など、人との交流	9	18	17	22	36
11. 社会活動（ボランティア、NPOなど）	1	2	3	4	
12. アルバイト	12	17	12	28	18
13. その他	3	3	3	7	10
14. 特になし	12	15	2	5	26



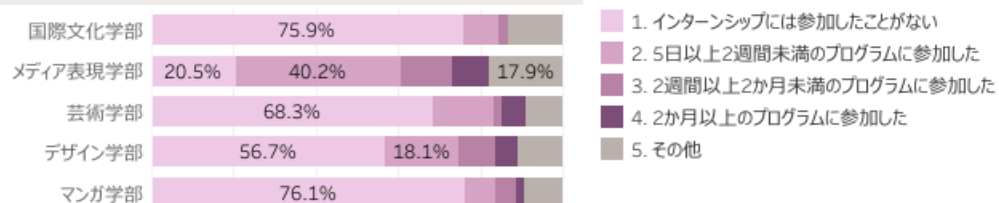
【Q-12】週当たりの自習時間



【Q-14-1】学んだ専門分野と卒業後の進路との関連



【Q-13】大学在学中のインターンシップ参加状況



【Q-14-2】学んだ専門分野と卒業後の進路との関連

